

上伊那広域連合から「新ごみ中間処理施設整備運営事業」を受注
～流動床式ガス化溶融炉の設計・建設、運営・維持管理業務を連続受注～

株式会社神鋼環境ソリューション（本社：神戸市、社長：粕谷強）は、長野県の上伊那広域連合（伊那市、駒ヶ根市、辰野町、箕輪町、飯島町、南箕輪村、中川村、宮田村）より、「新ごみ中間処理施設整備運営事業」を受注し、2月26日(金)に契約締結しましたのでお知らせいたします。

本建設及び運営事業は、上記2市3町3村から排出されるごみを処理するもので、本施設の設計・施工を当社と株式会社ヤマウラ（長野県駒ヶ根市）が実施し、15年間にわたる運営・維持管理業務を当社とグループ会社である神鋼環境メンテナンス株式会社（本社：神戸市、社長：竹内徹）で構成した特別目的会社にて行う事業です。

当社は国内外にて実績を重ね、流動床式ガス化溶融炉のトップメーカーとして、現在国内では本案件を含め17件、海外で2件の受注実績を保有しております。今後も、これまで培ってきた技術を駆使し、循環型社会の形成や環境保全に貢献してまいります。

記

1. 「新ごみ中間処理施設整備運営事業」の概要

- ①事業内容 新ごみ中間処理施設(流動床式ガス化溶融炉)の設計・建設、運営・維持管理業務
- ②工期・履行期間
 - (1) 整備工事（設計・建設）：2016年2月から2019年3月まで
 - (2) 運営業務：2019年3月から2034年3月まで
- ③契約金額 147.2億円（消費税含まず）
- ④契約者
 - (1) 代表企業
株式会社神鋼環境ソリューション
 - (2) 企業グループ
株式会社神鋼環境ソリューション、神鋼環境メンテナンス株式会社、株式会社ヤマウラ、池田建設株式会社、窪田建設株式会社、下平建設株式会社、清野建設株式会社、田島建設株式会社、株式会社宮坂組
 - (3) 建設事業者（設計・建設）
神鋼・ヤマウラ特定建設工事共同企業体
 - (4) 運営事業者
株式会社上伊那環境サービス
- ⑤施設の能力
熱回収施設：118トン/日（59トン/24h×2系列）
- ⑥本事業の特徴
 - (1) 国内最高水準の高効率ごみ発電に省エネルギー対策を組み合わせ、余剰電力を最大化
 - (2) 回収される溶融スラグ、鉄、アルミ等は全量有効利用を実施

⑦設備完成イメージ



2. 流動床式ガス化溶融炉の特徴

①経済性に優れたシステム

- ごみの持つエネルギーを活用する自己熱溶融により、外部燃料使用量を最小化

②エネルギー回収に優れたシステム

- 国内最高水準の高効率ごみ発電により、サーマルリサイクルを推進

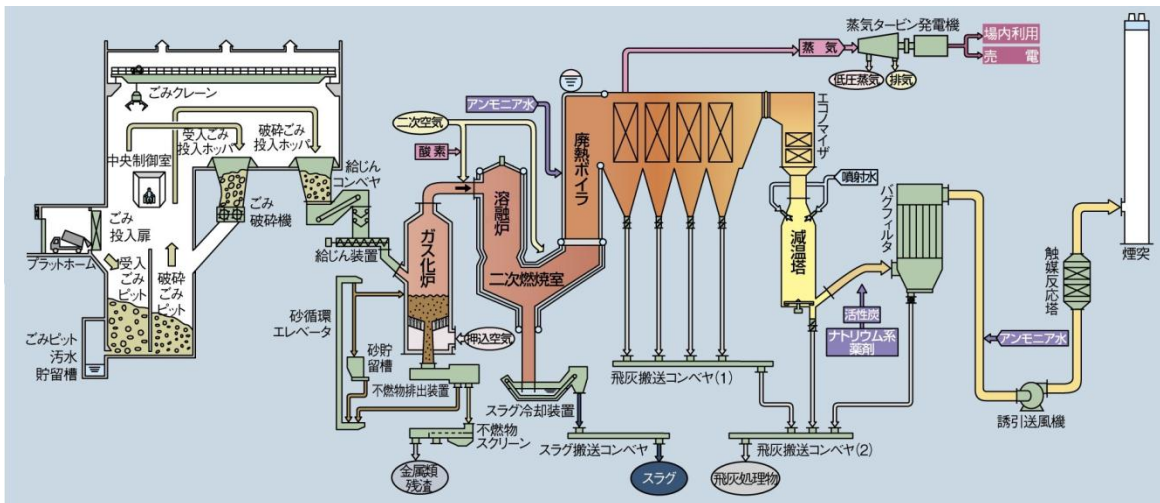
③資源回収性に優れたシステム

- JIS 規格を満足する溶融スラグを回収すると共に、高品質の鉄、アルミを回収

④安全性に優れたシステム

- 炉内にごみやスラグの滞留が無い為、非常時も安全かつ速やかに停止及び再稼働が可能

3. 新ごみ中間処理施設のシステムフロー



■当社ホームページ（流動床式ガス化溶融炉）

http://www.kobelco-eco.co.jp/product/haikibutushori/ryudo_g3.html#A1

以上

[本件に関する問い合わせ先]

◆株式会社神鋼環境ソリューション 総務部

TEL : 078-232-8018 FAX : 078-232-8051

〒651-0072 神戸市中央区脇浜町1丁目4番78号